

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	食道癌 weekly PTX療法 (21日)
疾患名	胃癌/食道癌
診療科名	外科
登録医師名	常光 洋輔

臨床区分
<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類
<input type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2012年9月28日
1クール期間	21~28日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	day8	-	day15	-	-	-	-	-	
1	レスタミンコーワ錠 10mg	5	錠	経口			●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	パクリタキセル投与開始30分前までに内
2	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
3	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	15min	●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	レスタミンと同時投与（レスタミン内服不可患者には医師に確認）
	デキササート注射液 6.6mg	1	瓶														
	ワルファリン静注 20mg	1	管														
4	グラニセトロン点滴静注液3mgパック	1	袋	点滴静注	側管	30min	●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	
5	生理食塩液	250	mL	点滴静注	側管	60min	●	-	●	-	●	-	-	-	-	-	フィルター付き点滴セット使用
	パクリタキセル注	80~100	mg/m <sup>2</sup>														
6																	

備考欄

文献

減量・中止基準

白血球数または好中球数が以下の基準に当てはまれば回復するまで投与を延期、白血球数が1000/mm<sup>3</sup>未満となった場合には次回の投与量を減量すること  
 初回コース 白血球数：3000/mm<sup>3</sup>未満、好中球数：1500/mm<sup>3</sup>未満  
 同一コース 白血球数：2000/mm<sup>3</sup>未満、好中球数：1000/mm<sup>3</sup>未満

【肝機能低下例に対する減量の目安】

- ①AST及びALTが10×施設正常上限（ULN）未満かつ、血清ビリルビン:1.26~2×ULNで25%減量
- ②AST及びALTが10×施設正常上限（ULN）未満かつ、血清ビリルビン:2.01~5×ULNで50%減量
- ③AST及びALTが10×施設正常上限（ULN）以上、又は、血清ビリルビン:5×ULNを超える場合は中止

発熱性好中球減少症、Grade4の好中球減少、PLT<20,000/mm<sup>3</sup>未満、Grade3以上の非血  
 ※がん化学療法レジメンハンドブック 第7版 p471-472